

ベテランと新進気鋭のメンバーによる四重奏



日時：10月8日（土） 13:30~14:30

会場：東京富士美術館

出演：名倉淑子（バイオリン）菅沼ゆづき（バイオリン）岡田伸夫（ヴィオラ）木内哲也（チェロ）

内容：ベルリン・フィル、バンベルグ交響楽団での活躍など世界的に名を知られる岡田伸夫、東京カルテットの初代メンバーで、世界中で演奏活動を行った名倉淑子とともに、新進気鋭の演奏家菅沼ゆづきと木内哲也が奏でる弦楽四重奏の妙技。

曲目：1

モーツァルト：弦楽四重奏K387より1楽章、ボロディン：弦楽四重奏No.2、

チャイコフスキー：アンダンテ カンタービレ、ボッケリーニ：メヌエット、

ワーグナー：星に願いを、ハロルド・アーレン：虹の彼方に

名倉 淑子（バイオリン）なくら●よしこ

桐朋学園大学付属高校音楽科、同大学音楽学部を共に首席で卒業。ジュリアード音楽院に留学、同音楽院在学中に東京カルテットを結成。1970年にミュンヘン国際コンクール及びアメリカのコールマン、コンクールで共に第1位優勝。その後、世界各地を演奏旅行し、数々の国際フェスティバルに出演。ドイツグラモフォンのレコーディング等で活躍。1974年に東京カルテットを退きベルギー、アメリカ、ドイツと拠点を移しながらソロ、室内楽、教育の分野で活発な活動を行う。リサイタル、オーケストラとの共演多数。1981年にドイツのバンベルグ交響楽団のゲストコンサートマスターに就任。日本オクテットのメンバーとしても活躍。1988年帰国し現在桐朋学園大学講師、フェリス学院大学音楽部教授。尚、水戸室内管弦楽団、サイトウキネンオーケストラのメンバー等、ソロ、室内楽分野で幅広く活躍中。

菅沼 ゆづき（バイオリン）すがぬま●ゆづき

4歳よりバイオリンを始め、1984年から2年間、ボストンのニューイングランド音楽院にて学ぶ。桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを修了。1992年に東京国際コンクールに室内楽部門で斉藤秀雄賞受賞。同年、第61回日本音楽コンクール第1位。あわせてレウカディア賞、黒柳賞、鷲見賞、海外派遣特別賞を受賞。1996年から2002年までパリに留学。パリ国立高等音楽院の大学院修了。その間、2001年にイタリアにてガエターノ・ジネットティ国際室内楽音楽コンクール第2位。サンクトペテルブルグ交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団他、主要オーケストラと共演。また、サイトウキネンオーケストラ、水戸管弦楽団、小澤征爾オペラプロジェクトなどにも参加し、現在、室内楽やソロ活動も含め幅広く演奏活動をしている。洗足学園音楽大学講師。

岡田 伸夫（ヴィオラ）おかだ●のぶお

2歳よりバイオリンを始め、桐朋学園を経て1970年に東京交響楽団にコンサートマスターとして入団。1973年に西ドイツのデトモルト国立音楽大学に留学。R. モークに師事、その後ベルリンのカラヤン、アカデミーで学ぶ。1976年から1978年まで、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団で演奏。1978年、バンベルグ交響楽団の第一ソロヴィオラ奏者に就任。以来ソリストとして同交響楽団を始め、多数のオーケストラと共演。室内楽奏者としてもアメリカを始めヨーロッパ各地で活躍。1988年に帰国し、現在は桐朋学園大学講師、洗足学園大学教授、サイトウキネンオーケストラ、水戸室内管弦楽団メンバー。



名倉淑子 菅沼ゆづき 岡田伸夫 木内哲也

木内 哲也（チェロ）きうち●てつや

3歳よりバイオリンを始める。その後チェロに転向、桐朋学園音楽大学ディプロマコース入学。1986年よりハンガリーのリスト音楽院に留学。その後ハンガリーを主に、ヨーロッパ全土でリサイタル、及び室内楽のコンサートを開く。1991年から2001年までハンガリー国立コンセルヴァトワールのチェロ科、室内楽科主任教授を務める。1999年ヤーノシュ・シュタルケルチェロコンクールで最優秀教授賞を受賞。現在、日本を拠点として活躍中。洗足学園音楽大学講師。